This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 04174952 A Page 1 of 1

PAT-NO: JP404174952A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 04174952 A

TITLE: FLUORESCENT HAMP FOR COLOR IMAGE DISPLAY UNIT

PUBN-DATE:

June 23, 1992

INVENTOR-INFORMATION:

NAME COUNTRY

IWAMA, KATSUAKI SANNOKI, MASATSUGU OKUNO, IKUHIRO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME COUNTRY

MATSUSHITA ELECTRON CORP N/A

APPL-NO: JP02304361

APPL-DATE: November 8, 1990

INT-CL (IPC): H01J061/40 , G09F009/00 , H01J061/94 , G02B005/20

ABSTRACT:

PURPOSE: To prevent discoloring of a color filter and enhance color reproducibility by dispersing an ultraviolet absorber inside the color filter which receives ultraviolet radiation at the time of lighting a fluorescent lamp, and forming an ultraviolet absorbing layer comprising thin films of zinc oxide on the front face of the color filter.

CONSTITUTION: Six discharge spaces are provided inside a sealed container main body 1 by partition walls 5 and a green fluorescent material is applied to the wall surface of each discharge space 6a, 7a and a red fluorescent material to the wall surface of each space 6b, 7b and a blue fluorescent material to the wall surface of each space 6c, 7c. Electrodes 14a to 14c and 15a to 15c are provided and a plurality of discharge passages are defined between each electrode and a cathode 9. After a mercury getter 16 is heated at high frequencies and mercury is supplied into the container 1, a color filter 17 of silicon rubber having thin films of zinc oxide formed on both sides thereof and having fine particles of zinc oxide uniformly dispersed therein is attached to the front face of a front plate 2 to form a fluorescent lamp. In the fluorescent lamp, discoloring of the color filter can be restrained throughout the life of the lamp and good characteristic of the time rate of change of light transmittance can be obtained.

COPYRIGHT: (C) 1992, JPO& Japio

⑩ 公 開 特 許 公 報 (A) 平4-174952

®Int. Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	④ 公開	平成 4 年(1992)6月23日
H 01 J 61/40 G 09 F 9/00 H 01 J 61/94 // G 02 B 5/20	3 3 7 1 0 1	8019-5E 6447-5G 8019-5E 7724-2K 審査請才	さ 未請求 !	請求項の数 1	(全4頁)

9発明の名称 カラー映像表示装置用蛍光ランプ

②特 頭 平2-304361

②出 願 平2(1990)11月8日

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電子工業株式会社内 克昭 岩 間 @発 明 者 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電子工業株式会社内 @発 明 者 正 軒 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電子工業株式会社内 奥 野 個発 明 者 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電子工業株式会社 勿出 願 人

個代 理 人 弁理士 小鍜治 明 外2名

明 細 曹

1、発明の名称

カラー映像表示装置用蛍光ランプ

2 、特許請求の範囲

3、発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明はカラー映像表示装置用蛍光ランプに関するものである。

従来の技術

第4図は大型カラー映像表示装置に用いられる複数の絵葉を持つ発光素子として、本発明を完成

する前に検討した蛍光ランプを示している。この蛍光ランプにおいては、放電空間6a,6b,6cが1つの絵葉を、放電空間7a,7b,7cがもう1つの絵葉をそれぞれ形成しており、気密を器本体1,前面板2,電極フィラメント収納部4、および6個の電極14a,14b,14c,15a,15b,15cが低融点ガラス等で気器本にはをうこックが、前面板2としてはソーダがったまれぞれ用いられており、また前面にはカラーフィルタ17、が付設されている。

発明が解決しようとする課題

このような蛍光ランプを屋外でも使用できる大型カラー映像表示装置の発光素子として用いる場合、屋外光に含まれる紫外線によりカラーフィルタ17 はその寿命中に著しい退色を生じて、色再現範囲がせまくなるという欠点があった。

本発明はこのような問題点を解決するためにな されたもので、寿命中を通じてカラーフィルタの 退色の少ないカラー映像表示装置用蛍光ランプを提供するものである。

課題を解決するための手段

作用

本発明の蛍光ランプは、例えば、屋外でも使用できる大型カラー映像装置の発光素子として用いた場合、カラーフィルタの内部に紫外線吸収剤が分散されているとともに、さらにそのカラーフィルタの前面には酸化亜鉛膏膜からなる紫外線吸収層が形成されているため、カラーフィルタに到達する紫外線量を大幅に低減することができる。

フィラメント収納部4の空間部とが連通されてい る。これらの穴8の近傍には、電極フィラメント 収納部4内に設けられた電極フィラメント9が2 本の内部導入線10で支持されている。2本の内 部導入線10はステム11で支持されており、外 部導入線13がそれぞれ接続されている。電極 フィラメント9の近傍には水銀ゲッタ16が配置 されている。また、各放電空間において穴8から 遠い方の端部にはそれぞれ電極14a,14b, 14c, 15a, 15b, 15cが設けられ、各 々の貫極と電極フィラメント9との間で複数の放 貫路が横成されている。このような構成からなる 気密容器を加熱排気し、しかる後低圧の希ガスを 封入して排気管12をチップオフし、水銀ゲッタ 16を高周波加熱してこの気密容器内に所定の水 銀を供給した後、前面板2の前面に次のようなカ ラーフィルタ17等を付着して蛍光ランプとし た。すなわち、カラーフィルタ17は平均粒径が 30μ~50μの酸化亜鉛微粒子を0.1%濃度 で均一に分散したシリコーンゴムからなり、その

実施例

以下、本発明の一実施例について図面を用いて鋭明する。

第1図に示すように、本発明実施例のカラー映 像表示装置用蛍光ランプはフォルステライトから なる直方体状の気密容器本体1、この前面に低融 点ガラスで付着された前面板2、および、気密容 器本体1の後面に開けられた穴3に一端が低融点 ガラスで封着され、他端が封止されているガラス 管からなる電極フィラメント収納部 4 で気密容器 が構成されている。気密容器本体1内には、隔壁 5 が格子状に一体成形されて設けられ、6 つの放 電空間 6 a , 6 b , 6 c , 7 a , 7 b , 7 c を 成 している。放電空間 6 a 、 7 a を形成している壁 面には緑色蛍光体が、放電空間6b,7bを形成 している壁面には赤色蛍光体が、放電空間 6 c, 7 cを形成している壁面には青色蛍光体がそれぞ れ被着されている。気密容器本体1の底面中央部 には第2図に示す小さな穴8が独立して設けられ ており、これらの穴8によって各放電空間と電極

両面には酸化亜鉛のゾル液を用いたディップ法により酸化亜鉛薄膜が形成されている。

以上のようにして、放電空間 6 a . 6 b . 6 c がひとつの絵葉を、放電空間 7 a . 7 b . 7 c がもうひとつの絵葉をそれぞれ形成している。

このような発光素子の電極フィラメント(陰極)9に電流を通じ、各電極(陽極)14a,14b,14c,15a,15b,15cに放電開始に必要な電圧を選択して印加するとともに、各放電路に流れる電流を変化させると可変色発光が得られ、さらに、それらの電流を時間的に変化させると、その変化に追従して輝度が変化することをもいる。このような結果はこの発光素子がカラー映像表示装置用として使用可能であることを意味する。

本実施例による蛍光ランプおよび第4図に示す 蛍光ランプ2560個を各々用いてカラー映像表示装置を作製し、実装状態におけるカラーフィルタ 17、17 の光透過率の経時変化を測定したと ころ、第3図および第5図に示すとおりの結果が 得られた。第5図において、曲線3G、3R、3B
および曲線4G、4R、4Bは、第4図に示す構成を有する蛍光ランプを用いた場合のG、R、B
各色カラーフィルタ17'の分光透過率の0時間での値を示しておりかわる。
これに対して、第3図において曲線1G、1R、
1Bおよび曲線2G、2R、2Bは、本実施別による蛍光ランプのG、R、B各色カラーフ・時間の値を示している。

類3 図と第5 図に示す結果から明らかなように、本発明実施例の蛍光ランプは寿命中を通じてカラーフィルタの退色を抑制できることにより、良好な光透過率の経時変化特性を得ることができる。

発明の効果

以上説明したように、本発明は点灯時に強い集外線を受けるカラーフィルタの内部に乗外線吸収 剤が分散されているとともに、さらにそのカラー フィルタの前面に酸化亜鉛溶膜からなる紫外線吸収層が形成されているため、カラーフィルタに到望する紫外線母が大幅に低減し、その結果穿命中を通してカラーフィルタの退色が少なく色再現の良好なカラー映像表示装置用蛍光ランプを提供することができるものである。

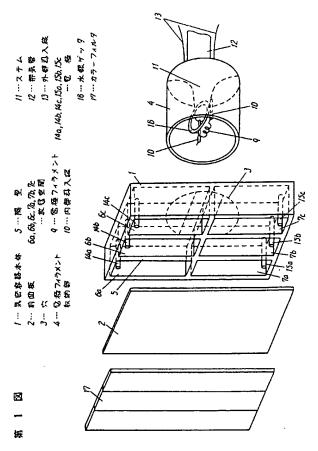
4、図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例である蛍光ランプの分解斜視図、第2図は間拡大正面図、第3図はまたから一次はは大正面図、第3図はまたがある蛍光ランプを用いたカラーフィルタの分光透過率の経時変化を示す図、第4図は本発明を完成する間はまたカラーフィルタの分光透過率の経時変化を示す図である。

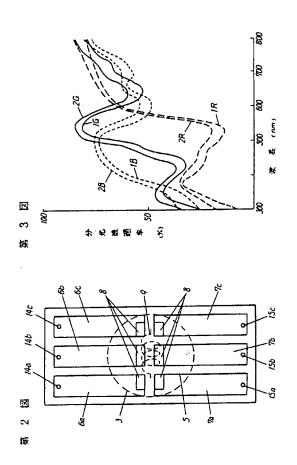
1 … … 気密容器本体、2 … … 前面板、4 … … 電極フィラメント収納部、6 a, 6 b, 6 c, 7 a, 7 b, 7 c … … 放電空間、8 … … 穴、9 … … 電極フィラメント、1 4 a, 1 4 b, 1 4 c, 1 5 a,

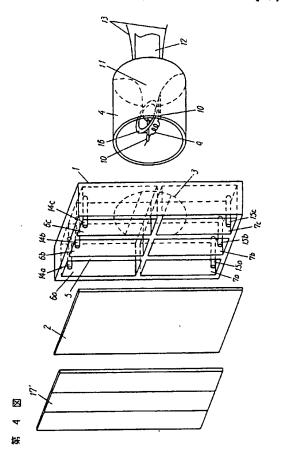
15b, 15c…… **宮極、**17……カラーフィルタ。

代理人の氏名 弁理士 小鍜治 明 ほか 2 名

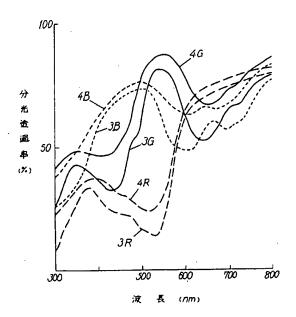


-305-





第 5 図



-306-

09/17/2003, EAST Version: 1.04.0000